

子供の四季 秋冬（あきふゆ）の巻（1939）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 80分
初公開日 1939/02/02

【解説】

清水宏が「風の中の子供」に続き、坪田譲治の文学作品を映画化。前作と同じく善太と三平の兄弟を描いた作品で、キャラクターもキャストも前作同様。先駆けて公開された「子供の四季 春夏（はるなつ）の巻」との二部作で、兄弟とその家族の一年を描いている。

病気で父親を亡くした善太と三平は、母親とともに祖父の家に引き取られることに。祖父が庭にブランコなどを作ったおかげで、やがて二人の友達が集まるようになってくる。その中には、父の借金相手の息子である金太郎もいた。

【クレジット】

監督 清水宏
原作 坪田譲治
脚本 清水宏
撮影 斎藤正夫
厚田雄治
美術 江坂実
音楽 伊藤宣二
出演 河村黎吉 父
吉川満子 母
坂本武 祖父
岡村文子 祖母
葉山正雄 善太
爆弾小僧 Bakudan Kozo 三平
関口小太郎 牧夫皿山
飯島善太郎 牧夫釜原
大杉恒夫 牧夫鍋川
西村青児 老獺
日守新一 俊一
若水絹子
古谷輝夫
倉田勇助
二木蓮